

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

小中学生の部

令和四年十一月度 入賞句一覧 投句数 二千七百一句



特選

名和 よちゑ 選

貨物車が夕やけ雲を運んでる

大垣市

尾関 右京(小三)

働く車は、毎日私達の目の前を忙しく通り過ぎていきます。友達と遊んだあとの帰り道でしようか。山の端に夕日が沈む頃、貨物車がまっかたに染まつた夕焼けの中を走っています。雲もまた夕日に染まっています。まるで、貨物車が夕焼け雲を運んでいるようです。毎日見ている光景ですが上手に素直に詠みましたね。

かかしがね夜にうごいたこつちみた

大垣市

池田 雅希(小四)

かかしは竹やわらで作った人形を棒にくくりつけて田畑に立てかけ、鳥や獣を追いはらいます。ただヘルメットを乗せただけのものや、洋服を着せて人の形そっくりのものもあります。夜になるとその影がこちらを見ているようです。ちよつとこわいなと思う気持ちからそのように見えてしまうのですね。

木に止まりあたりにひびく鴉の声

大垣市

前田 瑤実(小四)

秋になると、木のてっぺんでキーキーと鋭い声で鳴いている姿をよく見かけます。肉食なので性質は荒く、鋭いくちばしでカエルや虫をつかまえて木の枝にさしておきます。鳴き声はスズメともカラスともちがうのですぐに見つけることができます。よく発見しましたね。次は鴉のにえを発見できるといいですね。

秀逸

稲光り黒い大空真つ二つ

加茂郡川辺町

小田 憩(中二)

落鮎のかんろにだけで大ライス

加茂郡川辺町

伊藤 阿伽(中三)

灯台がみなもに映る秋の川

大垣市

加藤 悠哉(小六)

ひかつた目草のハンターカマキリだ

大垣市

森 太一(小四)

赤とんぼむれを追いかけペダルこぐ

大垣市

牛田 千紬(小四)

かかげれば月に重なるスイカだよ

大垣市

田中 奏羽(小五)

虫の音静かな街に降りそそぐ

大垣市

川瀬 依織(小五)

言つたのさ犬にさむいと小声でね

大垣市

細川 らら(小二)

秋ばれにひこうき雲のお絵かきだ

大垣市

澤田 健吾(小二)

妹のこぼしたアイスありのれつ

大垣市

松岡 慎之助(小二)

入選

小中学生の部

家の中サンマのおいでいっばいだ

加茂郡川辺町

坪内 頼(中三)

もやい船動き出したい秋の川

大垣市

両見 智帆(小六)

秋の川魚の派もん広がって

大垣市

田端 珠希(小六)

空を見るふいにいわ感昼の月

大垣市

清水 博文(小六)

晴天の中に見つけたお月様

大垣市

谷 季歩(小六)

かきのたねつちにうえたらめがはえた

大垣市

園部 千晃(小二)

とんでゆくおちばのレースはじまった

大垣市

山田 けいしろう(小二)

あかとんぼめがねがあかできれいだな

大垣市

井ノ口 れい(小二)

すすきのはよるになつたらぎんいろだ

大垣市

たかはし はると(小三)

いえのかきへたにありがついてたよ

大垣市

おおの はづき(小三)

かみしめて甘みがひろがる新米だ

大垣市

森 太一(小四)

へチマの実たわしになるよすごいよね

大垣市

林 泰地(小四)

やきいもをいつきにたべてやけどした

大垣市

今津 広翔(小二)

あと五分炊飯器の前栗ごはん

大垣市

外花 瑠彩(小六)

かまきりはサムライみたいにとりゆう

大垣市

岩田 ゆうせい(小二)

あかとんぼゆうびんマークとんでいる

大垣市

くぼた るい(小二)

うんどうかい一位めざしてじめんける

大垣市

外部 鳳也(小五)

ふゆのよるかいきげつしよくあかいつき

大垣市

山下 遼(小三)

冬じたくやぶれたしようじもみじ入れ

大垣市

安田 こう太ろう(小三)

川のおくゆらりとゆれるさけのかげ

大垣市

田中 咲希(小四)

選者吟

神妙にこうべを垂れて七五三

よちる

